

## 7 さいたま輝き荻野吟子賞



埼玉県では、本県出身で日本で最初の公認女性医師となった「荻野吟子（おぎのぎんこ）」にちなみ、その不屈の精神を今に伝える先駆的な活動をしているなど、男女共同参画の推進に顕著な功績のあった個人や団体、事業所の方々に「さいたま輝き荻野吟子賞」を贈っています。

この表彰制度は、女性と男性が個性と能力を十分に發揮し、あらゆる分野に対等に参画することができる男女共同参画社会づくりを推進するとともに、埼玉の偉人である荻野吟子を顕彰するため、平成17年度から実施しています。

### ■対象者

きらきら輝き部門	県内に在住（勤）若しくは県出身又は県内に所在し、先駆的な取組などにより各分野で特に功績が著しく今後の活躍が期待できる個人又は団体
さわやかチャレンジ部門	県内に在住（勤）又は県出身で、各分野にチャレンジし、今後さらなる活躍が期待できる年齢40歳未満の個人
いきいき職場部門	県内に所在し、男女が共同して参画ができる職場づくりに積極的に取り組んでいる事業所

### ○●○●○●○●○ 第12回（平成28年度）受賞者 ○●○●○●○●○

#### きらきら輝き部門

※敬称略

##### 岸田 則子（日本ラグビーフットボール協会元女子委員長）

日本ラグビーフットボール協会女子委員会アドバイザー。国内の女子ラグビー創成期の昭和58年にラグビーをはじめ、日本女子ラグビー連盟の発足に関わるなど、女子ラグビーの普及・発展に尽力。平成3年には第1回15人制女子ラグビーW杯に団長兼選手で出場。平成28年3月まで日本ラグビーフットボール協会女子委員長を務めた。同年7月「JOC（日本オリンピック委員会）スポーツ賞」の女性スポーツ賞を受賞した。（川越市で活動）

#### さわやかチャレンジ部門

※敬称略

##### 高橋 理子（アーティスト）

アーティスト。高橋理子株式会社代表。円と直線のみで表現される図柄が特徴で、時代を超えて人々の感性に響くデザインの着物は、国内外を問わず流通し、海外においても作品は高く評価されている。着物を軸に、様々な産地や職人と共にもの作りを行うプロジェクトやジャンルを越えた幅広い表現活動を行っている。

（朝霞市出身）

##### 廣瀬 史子（JAXA 主任研究開発員）

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）の主任研究開発員。金星探査機「あかつき」の金星周回軌道への投入の軌道設計を担当した。「あかつき」は一度軌道投入に失敗したが、平成27年冬に金星周回軌道投入に成功。2年半に及ぶ軌道検討結果の偉業であった。（旧白岡町で育つ）

#### いきいき職場部門

※五十音順

##### AGS株式会社（さいたま市）

情報サービス業。埼玉県内で最大規模の独立系IT企業。子育てや介護と仕事を両立できる職場環境づくりに積極的に取り組んでいる。特に在宅勤務制度の活用実績が高い。また「健康経営宣言」を制定し、社員の健康増進に向けた積極的な取組を推進している。

##### リコーアイナフ株式会社埼玉営業所（八潮市）

事務機器等製造業。ダイバーシティ推進とワーク・ライフ・マネジメントに積極的に取り組み、女性社員登用のための育成プログラムの実施や、育児や介護を支援するための制度を整備している。育児休業の一部有給化等の制度導入により、直近3年間の男性の育児休業取得率が7割を超えるなど実績も上がっている。